

健康管理ふれあいキット

利用方法・活用例

救急時に役立つ個人医療情報保管キット

救急医療の現場では、秒単位の差が生死を分けることが少なくありません。この健康管理ふれあいキットは重要な医療情報を収納し医療従事者に確実に伝えるための医療情報です。

緊急時に当事者にかわり医療情報が医療従事者に渡されます。

健康管理ふれあいキットの利用方法

- 1 保管容器の中に同封されている救急情報シートに記入のうえ、保管容器にそのシートを入れて冷蔵庫に保管します。

救急情報シートは2枚入っています。用紙が不足する場合や記入内容が変更になった場合は、ご連絡ください。

(長寿介護課地域包括支援担当 電話 0554-62-3128)

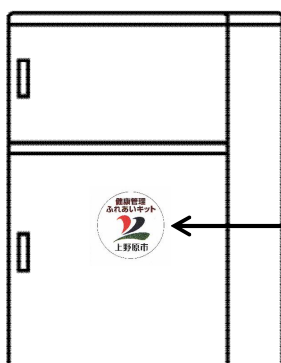
救急情報シート記載例は、記入が終わりましたら処分してください。

※できる限りの情報を記載してください。

保険証(写)、診察券(写)、お薬手帳(写)、
写真(本人確認用)なども入れることができます。

様式第1号(第2条関係) (年 月 日作成・変更)			
救急情報シート			
ふりがな 氏名	生年月日	性別	血液型
明・大 昭・平	年 月 日	男・女	型
電話番号 ()	住 所		
かかりつけ病院①		かかりつけ病院②	
名称			
所在地			
電話番号			
科名及び担当医			
病名			
緊要内容			
ふりがな 緊急連絡先氏名	続柄	住 所	電話番号
			()
			()
※介護保険サービスを受けている方は記入してください。			
指定居宅介護支援事業所	電話番号	所在地	
	()		
その他(救急隊及び医師への伝言)			
注意事項	容器の中に入っている情報を緊急時と緊要な病状が緊急医療に活用することに同意します。		
本人氏名	印		
※内容が変更になり、新たに救急情報シートが必要な場合は、長寿介護課高齢者介護担当 62-4133 までご連絡ください。			

- 2 保管容器の中に同封されている保管場所明示ステッカーを冷蔵庫の扉に貼ります。



健康管理ふれあいキットの活用例

- 1 具合が悪くなり119番へ電話
- 2 救急隊が健康管理ふれあいキットの設置世帯を確認
- 3 救急隊が冷蔵庫の明示シールを確認
- 4 冷蔵庫の中にあるキットを取り出す
- 5 キットの中身を確認し情報を入手
- 6 キットの情報を確認し処置を実施